

平成23年3月18日

社団法人 日本経済団体連合会
会長 米倉 弘昌 様

社団法人 日本民営鉄道協会
会長 上 條 清 文

東北地方太平洋沖地震に伴う東京電力(株)の計画停電の実施に
当たっての鉄道輸送への配慮等に関する緊急要望について

民営鉄道事業につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、ご承知のとおり民営鉄道事業は、日々、通勤・通学をはじめとする3千万人に近い利用者の足として、国民生活に不可欠な基幹的公共交通機関たる役割を果たしているところです。

ところで、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響を受け、東京電力(株)により実施されている計画停電の必要性に関しては十分にその趣旨を理解しており、それに協力することを基本としております。一方では、日々そのエリアや時間が変更されるため、乗務員や車両の運用、踏切・信号の管理など複雑な安全業務を伴う鉄道事業においては、この計画停電による影響は甚大であります。このため、運行本数の縮小・運休等の措置を講じて対処しておりますが、この結果、多数の鉄道利用者の皆様に多大のご不便とご迷惑をお掛けしている状況に陥っております。このため、東京電力(株)においても、このような事情を理解していただいておりますが、一日も早く安全で安定的な輸送が継続できることになるよう下記の事項について、お願い申し上げます。

なお、同地震の影響を受け、地方の基幹的な足となっている地方鉄道などでその運転用の軽油の確保が困難な状況になっておりますが、その確保方についてもご配慮をお願い申し上げます。

記

東京電力(株)と鉄道会社の間で、節電と安全・安定的な鉄道輸送を確保するための方策について、円滑かつ迅速に協議が進むようご支援を賜りたい。

以 上